

経営状況説明書

第 8 期 決 算

自令和 5 年 4 月 1 日

至令和 6 年 3 月 31 日

第 9 期 計 画

自令和 6 年 4 月 1 日

至令和 7 年 3 月 31 日

みやき町大字東尾 737 番地 5

一般社団法人ふるさと振興協会

【報告事項】 令和 5 年度事業報告について

まず、みやき町のふるさと納税事業におきましては、令和 4 年度の発生しました「家具の取り下げ」「ふるさと納税返礼品に係る経費を 5 割以内にする旨の総務省通知」などの逆風を糧にしながら、各事業者様と一体となって返礼品の開発・PR 強化に努めて参りました。令和 5 年度におきましては、6 月に総務省が過度な返礼品競争を防ぐため、返礼品の調達費用や送料、仲介サイト手数料などに加えてワンストップ特例申請に係る経費もふるさと納税に係る経費に含めた上で寄付額の 5 割以下とするよう各自治体に対して通知を行ったことにより、10 月から各自治体において寄附金の引き上げ（値上げ）が相次ぎました。

そのような中、9 月には例年の年末（12 月）並みの駆け込み寄附が集中するなど、例年とは大きく異なる様相を呈した状況下で、本町におきましても 9 月の寄附額は、例年の約 5 倍の寄附をお寄せいただきました。一方、その反動で各自治体が年末の寄附額を減らす中、本町におきましては、令和 4 年度に寄附金額の見直しを前倒して行っていたことから 10 月以降も大幅な寄附金額の見直しを行わなかったため、年末は例年を上回る寄附をいただくことができました。結果、寄附額につきましては、対前年度約 32.7%（約 7 億 3,128 万円）増の 29 億 6,753 万円という結果となりました。

これは、周辺自治体におきまして、産地偽装や入札妨害などの不祥事が相次ぎ、該当自治体への寄附が本町に集まったことも好調の要因として想定され、本町においては不祥事が発生していないという

ことは令和4年度にふるさと納税返礼品事業者の募集要綱を策定し、適切なルールの運用を行ってきた一定の成果と言えるかと存じます。

また、その他のふるさと納税事業におきましては、継続して鳥栖市に拠点を持つNPO法人小児がん・まごころ機構の依頼を受けまして、これまで培った知識・ノウハウを活用しながらNPOふるさと納税の企画・サイト管理業務を受託しております。お寄せいただきました寄附金につきましては、NPO法人小児がん・まごころ機構では小児がんの治癒率を向上させ、小児がん患者、経験者、家族の方々が安心して生活していくことができる社会を構築するために活用されております。

一方、ふるさと納税以外の事業としまして、令和3年6月に開館しました「市村清記念メディカルコミュニティセンター」内にて町内をはじめ佐賀県内、筑後川流域の特産品を取り扱ったアンテナショップ「Café & Gift MIYAKIYA」を引き続き運営しております。店内では、地域の特産品を常設するほか、季節に応じて1~2か月ごとにポップアップを展開し、地域性とトレンドを掛け合わせた地域の魅力を発信する様々な年齢層のお客さまから愛されるショップへと成長しております。既存のリピーターのお客さまに加えて新規のお客さまも獲得できており、令和5年度においては対前年度約15.1%（約222万円増）の1,692万円の売り上げを計上しております。

さらに、同施設内にてマルシェイベント「みやきマルシェ」を月1で継続的に主催し、これまで各マルシェ団体様、筑邦銀行様、JR九州様、日本サッカー協会様、佐賀県県民協働課の運営する「さがすた

いる」様など様々な企業・団体様とタイアップしながら、集客エリアの拡大と出店者様の売り上げ向上に努めてまいりました。

特に令和5年度におきましては、8月に一般社団法人仁泉指導会様とタイアップし、子どものおしごと体験「キッズチャレンジエキスポ」をマルシェ内で開催しました。当日は、プログラマー、ドローンパイロット、ユーチューバー、eスポーツプレイヤー、CA・グランドスタッフ、モデル、作業療法士、薬剤師など様々なおしごとを体験いただき、子どもの夢を育む取り組みとなりました。さらに、3月には佐賀県エシカル先進地域社会実証プロジェクト推進協議会様、町内でリサイクルタウン構想実現に向け取り組んでいただいているタウ様、浜屋様とタイアップし、イベントにエシカルの観点を取り入れながらエシカルマルシェを開催し、出店者に「環境」「社会」「人」に良いことをテーマに取り組んでいただきました。ご来場者におきましても、「SDGs」につながる新たな座組として「エシカル」という新たな考え方に触れていただく機会となりました。

その結果、年間10回で約6万7千名のご来場をいただき、県内のみならず県外からも注目される大型かつ新たな価値を提案し続ける多様なマルシェイベントへと成長しております。

以上、これまで取り組んでまいりましたふるさと納税事業や六次化事業などの町からの受託事業をしっかりと推進するとともに、NPOへのふるさと納税支援事業やアンテナショップ、マルシェ事業などの独自事業をさらに深度化することができた一年であったと認識しております。

決 算 報 告 書

第 8期

自 令和5年 4月 1日

至 令和6年 3月31日

一般社団法人ふるさと振興協会

佐賀県三養基郡みやき町大字東尾737番5

貸借対照表

一般社団法人ふるさと振興協会
全事業所

【税抜】(単位:円)
令和6年 3月31日 現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		買掛金	1,349,495
現金	233,727	未払金	50,898,497
小口現金	155,118	預り金	229,555
普通預金	121,039,042	未払法人税等	9,118,500
現金・預金計	121,427,887	未払消費税等	3,156,200
(売上債権)		流動負債合計	64,752,247
売掛金	2,464,580	負債合計	64,752,247
未収金	450,000	正味財産の部	
売上債権計	2,914,580	前期繰越正味財産	41,124,551
(棚卸資産)		当期正味財産増減額	25,105,621
棚卸資産	668,196	正味財産合計	66,230,172
貯蔵品	645,138		
棚卸資産計	1,313,334		
流動資産合計	125,655,801		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物附属設備	1,022,238		
什器備品	4,295,980		
有形固定資産計	5,318,218		
(投資その他の資産)			
預託金	8,400		
投資その他の資産計	8,400		
固定資産合計	5,326,618		
資産合計	130,982,419	負債及び正味財産合計	130,982,419

損益計算書

一般社団法人ふるさと振興協会

[税抜] (単位: 円)

全事業所

自 令和5年 4月 1日 至 令和6年 3月31日

【経常収益】		
【事業収益】		
ふるさと振興事業収益	130,893,837	
事業収益	23,595,081	
【その他収益】		
受取利息	930	
雑収益	1,147,253	
経常収益計	155,637,101	
【経常費用】		
【事業費】		
(人件費)		
給料手当(事業)	22,634,886	
給与負担金(事業)	9,649,620	
法定福利費(事業)	3,206,775	
福利厚生費(事業)	352,761	
人件費計	35,844,042	
(その他経費)		
【売上原価】		
期首棚卸高	3,150,320	
期首商品・製品棚卸高計	3,150,320	
仕入高	11,236,711	
他勘定振替	△ 279,691	
当期仕入高計	10,957,020	
期末棚卸高	△ 668,196	
期末商品・製品棚卸高計	△ 668,196	
売上原価計	13,439,144	
業務委託費(事業)	10,617,058	
交際費(事業)	368,771	
会議費(事業)	24,618	
旅費交通費(事業)	1,637,605	
車両費(事業)	100,966	
通信運搬費(事業)	1,097,144	
消耗品費(事業)	6,205,330	
宣伝広告費(事業)	32,103,995	
水道光熱費(事業)	767,165	
地代家賃(事業)	1,106,582	
賃借料(事業)	872,636	
減価償却費(事業)	5,475,615	
リース料(事業)	1,106,080	
保険料(事業)	303,050	
諸会費(事業)	19,700	
租税公課(事業)	181,000	
荷造運賃(事業)	605,481	
支払手数料(事業)	1,471,240	
保守料(事業)	6,227,037	
雑費(事業)	38,580	
その他経費計	83,768,797	
事業費計	119,612,839	
【管理費】		
(人件費)		
役員報酬	1,800,000	
人件費計	1,800,000	
(その他経費)		
その他経費計	0	
管理費計	1,800,000	
経常費用計	121,412,839	
当期経常増減額	34,224,262	
【経常外収益】		
経常外収益計	0	
【経常外費用】		
経常外費用計	0	
税引前当期正味財産増減額	34,224,262	
法人税、住民税及び事業税	9,118,641	
当期正味財産増減額	25,105,621	
前期繰越正味財産額	41,124,551	
次期繰越正味財産額	66,230,172	

財務諸表の注記

一般社団法人ふるさと振興協会

令和6年 3月31日 現在

【重要な会計方針】

財務諸表の作成は、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準によっています。

- (1). 棚卸資産の評価基準及び評価方法
最終仕入原価法による原価法
- (2). 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産：定率法
ただし平成10年4月1日以降に取得した建物（建物附属設備を除く）並びに
平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法
- (3). 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税抜方式によっています。

監査報告書

一般社団法人ふるさと振興協会
代表理事 岡 毅 様

一般社団法人ふるさと振興協会

監 事 原 弘 子 

私は、令和 6 年 6 月 17 日に令和 5 年度事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書）について監査いたしました。

監査の結果については、下記のとおりです。

記

1. 監査の概要

会計監査のため、会計に関する帳簿、書類を閲覧し、計算書類について検討し必要な実査、照合及び聴取その他の方法を用いて監査いたしました。

2. 監査の結果

計算書類（貸借対照表、損益計算書）は、法令及び定款に従い、会社の財産及び損益の状況を正しく示しているものと認めます。

【第2号議案】令和6年度事業計画（案）について

今年度におきましても、昨年度に引き続きみやき町からの業務委託を受け、ふるさと納税の更なる寄附獲得に向けて新規返礼品の開発やサイトごとのPR分析、ふるさと納税サイトと連携した広告PRを行ってまいります。

また、六次化におきましては、これまで製造・販売を行ってまいりましたオリーブオイルの更なる展開を進めるため、九州内のオリーブ事業を牽引する九電工様と連携を図りながら、みやき独自のオリーブ商品に加え、九州産オリーブオイルとしての展開に向けて検討を進めてまいります。

一方、ふるさと納税以外の事業としまして、アンテナショップ「Café & Gift MIYAKIYA」におきましては、4年目を迎えるにあたり引き続き商品の追加やイベントの企画を行い、さらなる売上拡大に努めて参ります。さらに、お声掛けいただくイベント等には積極的に参加し、町内のみならず町外におきましても地場産品をPR・販売促進できるよう取り組んでまいります。

また、メディカルコミュニティセンター内でのマルシェイベントにつきましても、他のマルシェ団体や民間企業とタイアップし、継続して月一での企画・運営を行うことで、商工会の会員を中心とした事業者のさらなる販路拡大に努めていく予定です。

今後も、みやき町の関係部署と連携を密にしながら、様々な取り組みを通じて地域振興・活性化につながるよう努力してまいりますので、ご理解ご協力のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

【第3号議案】

令和6年度収支予算（案）

（自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日）

税抜（単位：円）

科 目	R5年度実績	R6年度計画	増 減	増減事由
【経常収益】				
〔事業収益〕				
ふるさと振興事業収益	130,893,837	147,579,741	16,685,904	ワンストップ関係費用増および人件費増
六次化事業等	1,441,852	200,000	-1,241,852	ビール生産なし
アンテナショップ事業	15,340,660	15,800,000	459,340	アンテナショップ売上増
イベント関係事業	4,647,819	4,000,000	-647,819	町からのイベント委託料減
その他事業	2,164,750	2,000,000	-164,750	
〔その他収益〕				
受取利息	930	500	-430	
雑収益	1,147,253	400,000	-747,253	県補助金事業なし
経常収益計	155,637,101	169,980,241	14,343,140	
【経常費用】				
〔事業費〕				
（人件費）				
給料手当	22,634,886	28,269,585	5,634,699	職員1名増、任期付職員の賞与率改定
給与負担金	9,649,620	7,000,000	-2,649,620	出向1名減
法定福利費	3,206,775	4,000,000	793,225	職員1名増
福利厚生費	352,761	450,000	97,239	職員1名増、退職金共済の補助金終了
（その他経費）				
売上原価	13,439,144	12,800,000	-639,144	
業務委託費	10,617,058	13,250,000	2,632,942	顧問相談料増
交際費	368,771	400,000	31,229	
印刷製本費	166,463	200,000	33,537	窓空き封筒作成
会議費	24,618	50,000	25,382	
旅費交通費	1,637,605	2,000,000	362,395	ふるさと納税イベント増加に伴う増
車両費	100,966	100,000	-966	
通信費	1,097,144	1,100,000	2,856	
消耗品費	6,205,330	7,000,000	794,670	寄付件数増加に伴う増
宣伝広告費	31,937,532	50,000,000	18,062,468	広告サイト増に伴う広告費増
水道光熱費	767,165	900,000	132,835	光熱費高騰に伴う増
地代家賃	1,106,582	2,318,539	1,211,957	テナント料減免終了に伴う増
賃借料	872,636	1,500,000	627,364	ふるさと納税イベント増加に伴う増
減価償却費	5,475,615	4,000,000	-1,475,615	アンテナショップ備品に係る減価償却費
リース料	1,106,080	1,100,000	-6,080	
保険料	303,050	300,000	-3,050	
諸会費	19,700	20,000	300	
租税公課	12,455,841	13,000,000	544,159	アンテナショップ売上増に伴う増
荷造運賃	605,481	600,000	-5,481	
支払手数料	1,471,240	1,600,000	128,760	アンテナショップ売上増に伴う増
保守料	6,227,037	7,680,000	1,452,963	ワンストップ電子申請件数増加に伴う増
雑 費	38,580	100,000	61,420	
〔管理費〕				
役員報酬	1,800,000	1,800,000	0	
事業費計	133,687,680	161,538,124	27,850,444	